

広陵



第44号 2015.6.20

神奈川県立秦野高等学校同窓会会報

平成26年度総会報告

平塚支部

出縄高昭(高19回)

平成26年度神奈川県立秦野高等学校同窓会総会が6月21日(土)10時30分から、ホテルサンライクガーデンで開催された。出席者は御来賓2名会員59人の61人の出席があった。総会議事の部が始まる前に危機管理アドバイザーの湘南減災科学研究所の出縄所長から「大地震に備えて」の記念講演が行われました。講演の後、出席者全員で記念写真撮影が行われ11時10分から須藤量久氏の司会により議事の部が始まった。

副会長の開会の言葉で始まり畑野会長、御来賓の御持教頭の御挨拶の後、議長を選出し議事に入った。「平成25年度の事業・決算報告」が行われ承認された。

続いて「平成26年度事業計画・予算」の提案説明が行われ慎重審議の結果承認された。会場を「芙蓉」の間に移し、鈴木栄一平塚支部相談役の開会のことばにより懇親会が開会された。

進行役の司会により平塚支部恒例の大抽選会が始まり荒井商事、湘南ベルマーレやサンライフ、横浜市民共済等から提供された商品が次々と会員の手へ渡った。

出席者最年長の武井寛(中11)氏



から当時の学校の様子と年齢を感じさせない力強い声量で「武田節」の披露があった。終始和やかな雰囲気の中、校歌斉唱を行い平塚支部清田宰宏顧問の開会のことばで幕を閉じた。

同窓会会報第44号目次

表紙 題字 宮本 信義(中5回)
スケッチ「全校マラソン」 岡村 泰成(高6回)

総会のご案内・本部役員名簿(案).....	1
平成26年度事業報告・決算報告.....	2
平成27年度事業計画(案)・予算(案).....	3
ごあいさつ 同窓会会長・畑野公保 校長・神戸秀巳.....	4
支部だより.....	5
秦中・秦高在職中の思い出.....	7
広畑が丘空晴れて秦中・秦高に想う.....	8
同期会だより.....	10
今年は秦野市文化会館で校歌を歌いましょう.....	11
シリーズ杉山長風(茂夫)先生の記念講演②.....	12
(投稿)前田夕暮歌碑.....	13
部活動の記録.....	14
創立90周年記念事業醸金者名簿.....	15
母校2014年度進路状況.....	16
叙勲・春の異動・物故者など.....	18

総会へのお誘い

同窓会長 畑野公保

平成27年度総会は、右記のホテルで、小田原・南足柄支部の皆様にご設営していただきました。会員各位のご参加をお願いします。初夏の箱根を満喫して下さい。

平成27年度 秦野高等学校同窓会

～ 総会のご案内～

日時 6月28日(日) 11時～

場所 湯本富士屋ホテル

箱根町湯本256-1

TEL (0460) 85-6111

総会日程

A.M.10:30 受付

11:00 総会

■平成26年度事業報告及び
決算報告

■平成27年度事業計画及び
予算審議

■その他

0:30 懇親会(アトラクション)

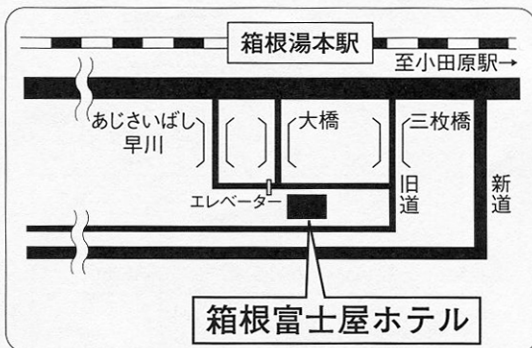
* 総会終了後、懇親会

・会費5,000円(当日納入)

・形態 着席buffet方式で自由席です。

・申込 準備の都合上、出席者は「卒業期」と「氏名」を小田原支部 石田まで
FAX0465-47-3642

・締切 6月20日 支部長は把握可能な範囲でまとめてFAXをお願いします。



会場へのご案内

◆箱根湯本駅より3分、大橋を渡って右側にエレベーター
があります。

県立秦野高等学校同窓会本部役員名簿 (案)

【顧問】	柳川 一郎 (高1) 秦 野		
【会長】	畑野 公保 (高7) 伊勢原		
【副会長】	古木 文一 (高10) 秦 野	荻籠 光男 (高16) 伊勢原	
	関 恒久 (高19) 平 塚	石田 邦雄 (高7) 小田原	
	長沢 孝治 (高13) 東 京		
【支部長】	桐山 昌幸 (高15) 秦 野	相原 彰 (高15) 伊勢原	
	出縄 高昭 (高19) 平 塚	柏木 勝 (高9) 小田原	
	川口 英夫 (高6) 南足柄	飯尾 美甫 (高8) 東 京	
【会計】	能條 剛 (高17) 伊勢原	谷 富雄 (高20) 秦 野	
【会計監査】	今井 勝重 (高29) 伊勢原	飯田 重明 (高16) 平 塚	
【校内幹事】	山口夏穂 相原芳夫 (高23)		
【事務局】	〈局長〉田中信一 (高18) 伊勢原		
	〈書記〉瀬戸紀彰 (高44) 伊勢原		
	木村菜花 (高57) 秦 野		

平成26年度決算報告書

平成26年度事業報告

◎収入の部

自 平成26年4月1日
至 平成27年3月31日

項目	26年度予算額	26年度決算額	増 減	摘 要
前期繰越金	4,608,230	4,608,230	0	
終身会費	3,600,000	3,788,150	188,150	新会員330名、 既卒会員49名
預金利息	4,500	52,556	48,056	ゆうちょ銀行定期利息 (47,910円)、他利息
雑収入	90,000	50,000	△40,000	広陵広告協力金、 ご芳志
合 計	8,302,730	8,498,936	196,206	

◎支出の部

△印は残額

項目	26年度予算額	26年度決算額	増 減	摘 要
会議費	330,000	310,882	△19,118	
総会費	250,000	250,000	0	総会開催諸経費
役員会議費	80,000	60,882	△19,118	会議飲み物代
事業費	3,370,000	3,434,627	64,627	
支部育成費	240,000	240,000	0	6支部
同期会育成費	80,000	40,000	△40,000	1同期会に 10,000円助成
在校生活動 振興費	700,000	700,000	0	部活動、教育活動
会報発行費	1,990,000	2,071,988	81,988	広陵発行(印刷、 発送料)会員増
校歌祭参加費	270,000	275,338	5,338	参加費、バス代、 ユニホーム補充代
ホームページ 運営費	90,000	107,301	17,301	ホームページ運営 費
慶弔費	50,000	26,200	△23,800	
事務費	120,000	197,838	77,838	
事務局費	70,000	71,174	1,174	事務消耗品代
通信費	15,000	13,804	△1,196	郵送代(切手・ 葉書)
印刷費	35,000	112,860	77,860	会議資料代、創立 90周年振込用紙代
予備費	4,432,730	4,529,389	96,659	
合 計	8,302,730	8,498,936	196,206	

前期繰越金 26年度収入額 26年度支出額 次期繰越金
4,608,230円 3,890,706円 3,969,547円 4,529,389円

同窓会積立金残高(定期預金) 31,500,000円

90周年醸金残額(平成27年3月20日現在) 982,000円

平成26年度秦野高等学校同窓会の会計収支決算について、関係帳簿及び書類等を審査した結果、正確・公正に処理されていることを認めます。

平成27年4月1日

会計監査 飯田 重明
会計監査 多田 重雄

1 総 会

● 6月21日(土)

ホテルサンライフガーデン平塚

2 役員会

● 4月11日 会計監査

● 4月19日 本部役員会

● 8月16日 本部役員会

● 10月19日 本部役員会

● 11月25日 本部役員会

● 12月7日 本部役員会

● 1月24日 本部役員会

● 2月17日 本部役員会

● 3月22日 本部役員会

3 常任幹事会

● 4月27日 常任幹事会

4 会報「広陵」43号発行・配布

5 支部育成 6支部に活動費を助成

6 同期会支援 4同期会に祝金贈呈

7 第9回青春かながわ校歌祭に参加
期日 10月12日 会場 よこすか芸術
劇場 参加者 同窓会員・生徒・先生
計57名参加 合唱曲目 校歌・第
一応援歌：第二応援歌

8 在校生への活動支援

● 校内マラソン大会、湯呑茶碗贈呈

● 部活動助成

● 関東・全国大会出場支援等

9 伊勢原・秦野地区同窓会連絡協議会

に参加 期日 7月25日

会場 一の屋

参加者 秦野・秦野曾屋・秦野総合・

伊勢原・伊志田の各校同窓会役員・

校長 36名参加

各校同窓会の現状報告及び情報交換

左記のとおり報告します。

平成27年4月1日

会長 畑野 公保
会計 久保寺富男
会計 能條 剛

平成27年度予算(案)

◎収入の部

自 平成27年 4月 1日
至 平成28年 3月31日

項 目	26年度決算額	27年度予算額	増 減	摘 要
前期繰越金	4,608,230	4,529,389	△78,841	
終身会費	3,788,150	3,700,000	△88,150	新会員350名、 既存会員20名
預金利息	52,556	5,000	△47,556	
雑 収 入	50,000	90,000	40,000	広陵広告協力金
合 計	8,498,936	8,324,389	△174,547	

◎支出の部

△印は減額

項 目	26年度決算額	27年度予算額	増 減	摘 要
会議費	310,882	295,000	△15,882	
総会費	250,000	225,000	△25,000	総会開催諸経費 (小田原支部担当)
役員会議費	60,882	70,000	9,118	会議飲み物代
事業費	3,434,627	3,980,000	545,373	
支部育成費	240,000	240,000	0	6支部
同期会育成費	40,000	60,000	20,000	1同期会に 10,000円助成
在校生活動 振興費	700,000	700,000	0	部活動、教育活動
会報発行費	2,071,988	2,100,000	28,012	広陵発行(印刷、 発送料)、会員増
校歌祭参加費	275,338	800,000	524,662	大会運営、参加費、 ユニホーム代等
ホームページ運営費	107,301	80,000	△27,301	ホームページ運営費
慶弔費	26,200	50,000	23,800	
事務費	197,838	125,000	△72,838	
事務局費	71,174	80,000	8,826	事務消耗品代等
通信費	13,804	15,000	1,196	郵送代 (切手・葉書)
印刷費	112,860	30,000	△82,860	会議資料代、 コピー代
予備費	4,529,389	3,874,389	△655,000	
合 計	8,498,936	8,324,389	△174,547	

平成27年度事業計画(案)

- 総会・幹事会・役員会・
各種委員会の開催
- 会報「広陵」第44号の発行・
配布、ホームページ管理・運営
- 第10回「青春かながわ校歌祭」
に参加
平成27年10月17日(土)
秦野市文化会館
- 支部育成と同期会支援
- 在校生への活動支援
活動費助成・全国大会等への
出場支援
- 秦野高等学校創立90周年
事業の準備
- 秦野・伊勢原地区同窓会
連絡協議会への参加



同窓会積立金残高 31,500,000円

表紙スケッチ

全校マラソン大会

岡村泰成(高6回)

昨今東京マラソンをはじめ
すっかりブーム化しているが、
私達が在校中の行事の一つ全
校生参加マラソン大会。校庭
をスタートし、金目郵便局で
折り返す往復約1万メートル
走、これはかなりキツイ!
途中、オケ分の坂を下りきつ
て左折する途中、近道でズル
をする怖い先生が物差しを
持って構えており、戻らざる
を得ない。南平橋・土屋橋と過
ぎ、折返し点で添削用の赤い
墨汁を腕に塗ってもらい、ま
た来た道をひたすら走る。今
となつては良き思い出である。

*

昭和29年卒業、東京藝大
デザイン科卒、日本美術家連盟
会員、MossSports代表。

青春かながわ校歌祭の開催と 創立90周年の記念に向けて



同窓会会長 畑野公保

大山丹沢連峰からさわやかな風が吹いてくる季節となり、同窓会の皆様にはご健勝にてご活躍の事と推察致します。

さて、前回(広陵43号)ご案内致しました通り秦野市文化会館において、青春かながわ校歌祭を開催致します。主催かながわ校歌祭振興会、共催神奈川県教育委員会、そして本校同窓会広陵会が幹事校としてすでにその任に当たっております。また地元秦野市からも熱いご支援ご協力を頂いております。今回は第10回開催という節目の大会ですので、本部振興会のご指導のも

と、我々役員はもとより同窓生皆様の協力を得て幹事校として万全の態勢で色々と準備を進めております。学校側からも校長先生をはじめ諸先生方、在校生、PTAの皆様等

の方々の参加をお願いしております。同窓生の皆様にも是非お気軽にご参加ください。また来年は草創130年、創立90周年を迎えます。永い歴史の中で幾多の諸先輩が築き上げて来た文武両道、質実剛健の秦高魂が受け継がれ今年も多くの卒業生が果立って行きました。母校を訪れるたびに真剣に勉学や部活動に励んでいる生徒達を見るにつけ、若さに溢れた若者の息吹きを強く感じます。今年も330名の卒業生が同窓会に入会致

しました。在校生と同窓生の強い絆が結ばれ、益々同窓会広陵会が同窓生の心の寄り所として発展して行く事を願っております。今年来年と続く記念行事に同窓生の格段のお

笑顔・満足・期待を創り出す



校長 神戸秀巳

力添えとご支援を頂ければ幸いです。今年来年と続く報告とご挨拶に代えさせていただきます。

健康とご多幸を祈念しつつご報告とご挨拶に代えさせていただきます。

秦野高校で2回目の春を迎えました。皆様には日頃よりご支援とご協力をいただき、深く感謝しています。

秦野高校は、地域の教育力向上と地域活性化への貢献のために地域との連携を推進する一方、「教養豊かで品格があり行動力が高い」人間、そ

して「あたりまえのことがあたりまえにできる」人間の育

成をめざし、全国とのつながりを活用した積極果敢な教育活動を展開しています。そして、秦野高校ホームページを

広報活動の重要な柱と位置づけ、積極的に活用しています。学校経営の理念に「高い視点・広い視野・深い洞察力・感・即・動、顧客満足度の向上」を掲げ、「二十年後の然るべき日本の姿を思い描きながら、人を育て、社会を育て、未来を育てる学校づくりを進めて」います。

来年、秦野高校は創立90周年(草創130年)を迎えま

すが、80周年の延長ではなく、100周年を見据え、秦野高校の存在意義を踏まえた「理想像」をめざし、着実な教育実践を進めていきます。

「現在をあきらめることは未来をあきらめること」「大事なのはできるかできないかではなく、やるかやらないかである」「できない理由を考えるより、できる方法を考える」と、生徒に言っています。

昨年、秦野高校は「広陵人材バンク」を発足させました。仕事をお持ちの方は、ご登録の上、後輩である現役高校生たちのキャリア教育にご協力ください。詳細は秦野高校ホームページに掲載中です。

秦野高校は「挑戦」を続けます。教職員一同「チーム秦野」として力を合わせ、「夢+高い志」を持つ人材の育成を進めてまいります。今後ともよろしく願っています。

支部だより

東京支部

長沢孝治（高13回）
東京近郊にお住いのOBの皆様へ。

東京支部会員は高齢化に伴い、活動が思うようにできていません。我と思う方は、長沢までご連絡ください。

電話：FAX 03-3952-1784

秦野支部

宮永浩年（高3回）

平成26年9月に支部総会を開催し、平成27年度の事業計画において、地元の秦野市文化会館で開催予定の「青春かながわ校歌祭」は第10回の節目であり、秦高同窓会の名誉と秦野市の名に恥じないもの

にすべく、全面的に本部に協力する旨が決議されました。その一環として「校歌祭秦野支部準備委員会」を結成し、参加者の募集をする事としました。目標を70名としたりと

ろ、各委員の努力と会員の積極的な協力により平成27年1月末には、早くも80名を超える参加希望者があります。

このように大勢の協力が得られたことは、これからの支部活動に大きな力となり、中核支部としての体制強化をさらに進める上で、大変心強く思います。

会員の知識向上と親睦を目的に毎年実施している視察研修は、平成26年6月に40名参加のもと、バス1台で山梨県方面を訪れ、日本最古といわれる「日の丸」の旗が保存されている雲峰寺のほか、古寺を回り歴史の一端を知ることができました。帰途の車中で

は、全員で元気良く校歌を合唱し、和やかな一日を過ごすことが出来ました。

南足柄支部

関 操（高4回）

学区制が撤廃され、南足柄の会員も徐々に増えてきて喜ばしい、とは言っても昨年までの卒業生170名の中で、ここ数年の新卒者が半数以上を占めています。その様な中で、高齢化に伴い支部としての運営が難しくなってきたので、支部活動の縮小化（役員数の免除）の措置をしていたきました。

日頃の活動としては、会報「広陵」の配布と会員の掌握確認、母校の情報交換などしながらの懇親会、年度末の総会総会では、毎回一人ずつ講演会を行っており、テーマは自由で趣味、仕事の話など。その他、歴史探訪などのハイ

キングもしました。同じ同窓会という仲にあつて、いつも一度は秦高時代の思い出に花が咲きます。

南足柄は秦高から遠く、さらに学区外とあつて同級生があまりに少なく、他の町からの転入者も多いため、連携がとりにくい状況にあります。これからも1学年十数名加わつて、心強く思っています。

同窓会本部役員の選出は、各支部会員の多少にかかわらず2名ずつで、数十人いる支部、百人を超える支部もある中、このようなアンバランスでいいのか、支部組織を見直し増強の策をとらねばと、こんな話題も出る懇親会です。

平塚支部

出縄高昭（高19回）

昨年6月7日、ホテルサンライフガーデン4階「芙蓉」の間で、平塚支部総会と懇親

各種宴会・商談にご利用ください。



割烹 やなぎ家

秦野市寿町1-26

☎(0463) 81-2288

ホームページ <http://www.yanagiya-hadano.com>

会が盛大に開催されました。出縄支部長の開会挨拶の後、出席者全員の近況報告を兼ねた自己紹介が行われました。

続いて、議事の部に入り、第1号議案「平成25年度事業経過報告」、第2号議案「平成25年度収支決算報告」に続いて渡辺敏光監査から会計監査報告があり、満場一致で承認されました。第3号議案「平成26年度事業計画」では平成26年度秦野高校同窓会総会を平塚支部が幹事として取り

仕切るため、会場設営、役割分担等について検討されました。「青春かながわ校歌祭」について、平塚支部から参加者をいかに増やしていくか等、活発な意見が出されました。第4号議案「平成26年度収支予算」の審議をもって、議事の部を終了しました。

慎重審議の議事の部終了後は、和やかな昼食を取りなが

らの懇親会に移り、平塚支部相談役の神部禎夫氏を始め、大勢の大先輩から身振り手振りや、ユーモアに溢れた楽しい思い出話を耳を傾けながら親睦を深め、再会を約束してお開きとなりました。

小田原支部

額田幸也（高5回）

第7回支部総会は、本年も4月にお堀端通りの和食老舗「音羽」の催し物会場で開催しました。

言うまでもなく、各支部総会は秦高同窓会の更なる発展のため、各支部在住の会員各位のご関心と、ご支援を切に願ひ、親交を深めるものであります。

その願ひと、年間の各行事の中で熱心に話し合い、考案された成果が今年見事に実り、客員配島成光様を始め、総計22名に達し、中でも特筆すべ

きは、ある同期では女性2名を含め10名に達しました。また、小田原在住者だけでなく山北、松田、箱根などから来ていただきました。

この勢いで、来年は総会が小田原南足柄会場で行われますので、一層期待されます。



伊勢原支部

平田信一（高28回）

平成26年5月17日、平成26


年度支部総会が17名の同窓生の参加のもと伊勢原市内において盛大に開催することができました。

総会では、平成25年度の活動報告と決算が承認され、平成26年度の活動方針とともに組織の拡大・充実を図っていくことを確認しました。

また、支部恒例の秋の研修親睦旅行は、今回は11月1日に長瀬ライン下りと小江戸川越の散策などを行いました。当日はあいにくの天候にもかかわらず、19人が参加し、先輩・後輩が共に親交を深めることができました。

今後も、この支部研修旅行としてのバス旅行を企画し、楽しい交流の場としていきたいと思っておりますので、大勢の参加をお待ちしています。

地域の健康を願って SINCE1905

 **佐野十全堂薬局**

〒257-0035 神奈川県秦野市本町2-5-6

代表電話 (0463)81-0031

秦中・秦高在職中の想い出

活気に満ち

授業が楽しみだった

石塚 崇(生物)

(昭和46年～昭和51年)

最近、公務で秦高を訪問する機会があった。校内に入ると在職した頃的情景がなつかしく思い出された。

当時は、1学年8学級で、普通科としては県下唯一の男子校であった。多少荒さはあったが、活気に満ちていた。特に、部活動の活躍はめざましく、野球部は県大会で準優勝し、公立旋風を巻き起こした。この雰囲気の中で、私もバドミントン部の創設に奔走した。同好会での実績を重ね、部に昇格したが、コートでの練習不足で、公式試合では一回戦敗退が続いた。

授業にも活気があり、私の

の校風が、しっかりと根付いていることを実感した。

印象に残る

思い出

船川志郎(数学)

(昭和61年～平成17年)

拙い話にも生徒は良く反応してくれた。私は早口ゆえ、生徒からは、ジャンジャンバリバリを略して、ジャンバリと呼ばれていた。教師と生徒の距離も近く、私が居た準備室にも、昼休みや放課後に、多くの生徒がたむろしていた。

私が赴任して4年目、新生は学級増となった。これを契機に、女子が2学級分入学してきた。校内の雰囲気は一挙に華やき、前にも増して活気付いた。翌年度、女子の入学者は急増し、優秀な生徒が集まり、秦高は大きく躍進し始めた。

離任の日、体育館壇上で授業を行った。館内に生徒達の歓声が飛び交った。あれから40年、この度の学校訪問で、当時の活気に満ちた文武両道

力に達していたのです。

高校の頃は、夢中に努力すれば、信じられない位上達するものだと驚かされた思い出です。

もう一つ、アメリカから来日した留学生の話です。

彼は「ネイさん」と周りから呼ばれ慕われていました。日本文化が好きで、納豆も平気で食べていました。

3年生になったとき、私が彼のいるクラスの数学の担当となりましたが、彼は優秀だったので特別扱いせず他のクラスと同様のペースで授業を進めていきました。私は自宅をよく過去の入試問題を解いていましたが、その頃、非常に難解な問題に出くわし、公式など使えず、鶴亀算のようであり、論理的に深く考えないと解けなかったのです。私はこれを小テストに出しました

(*P13へ続く)

土地活用のご相談は

株式会社 島 半



本社：神奈川県秦野市鈴張町5-30 ☎(0463) 82-2211
東京支店：東京都港区南青山2-2-15-540 ☎(03) 6447-1925
ホームページ <http://shimahan.co.jp/>

広畑が丘 空晴れて 秦中・秦高に想う

回想—70年

宅見義平

(中20高1回)

我々「中20、高1回」生は戦争づけの運命にあった。小学1年生で「日中戦争」4年生で「太平洋戦争」に巻き込まれた。中2では、鶴巻辺の「湿田」を米・麦の2毛作にする為の「暗渠排水」の溝掘り作業、高圧送電鉄塔の移転の為の解体鉄骨を担いでの運搬、また伊勢原丘陵に擬

陣地(敵軍が相模湾に襲来の想定)の為の樹木伐採に軍隊の手伝いとして勤労働員された。中3の夏は、6月下旬に麦の収穫手伝いに農家へ2人1組で泊り込みで奉仕した。

7月初旬になり、学校始まって以来の「一学年全員」が合宿(在籍一七三名)で軍需工場へ動員された。場所は、京急金沢文庫駅下車の「海軍航空技術支廠」で本来は「海軍戦闘機用の機関砲」の製作をしていたが、戦争末期でそれが出来ず、我々に「旋盤やスライス盤」を習得させて、簡単な「鉄砲弾」を目標れていたが8月15日になり全て終わった。合宿寮の食事と言えば、酷いもので、ご飯は「高粱(こうりゃん)」の硬い殻の付いた一見、赤飯様のもので、皆が腹を壊して困った。

新聞に「戦争と暮らし」として書いておられた。70年を顧みて「本当に戦争はすべきでない」と再確認した。

傘寿を迎えて

なお皆健在

内藤 優 (高6回)

秦野から徒歩で40〜50分かけて通学したが、昭和26年当時はバス便も無く道路は舗装もされておらず、砂利道を毎日下駄履きで3年間通ったものです。自転車を利用する者も居ましたが「朴歯(ホウバ)」の高下駄で通学する者も居ました。何しろ昔は自動車が極めて少なく、日本全体でやっとなら8万台あるか無いかという時代でした。

この数字は英語の授業で、山本先生が話された数字で、ふと思いついたものです。

現在とは隔たりが大きく、2千14年の国内総生産台数は

実に9百77万4千台を越えているそうです。

校舎の西側にプラタナス(懸)の原木が何本か聳えて居り、秋になると丸い実が付く文字通り鈴を吊した様で些か風情がありました。

都会では街路樹として見掛けることがあり、この木を見ると母校を想い出したものです。卒業して今年で傘寿を迎えます。昭和29年から数えて61年になりますが、我が秦高6回生は卒業以来ずっと元気に同期会を続けて居ります。今年も4月中旬に一泊で温泉に浸り乍ら広畑時代の「四方山話」に花を咲かせる事でしょう。久々に速くブラジルから来る学友を待ち侘び乍ら今から楽しみにしている。

青春校歌祭に

思う

大木伸男 (高16回)

湘南減災科学研究所

危機管理アドバイザー 出縄高昭 (高19回)

(防災・防犯・危機管理対策を官公庁、会社、病院、学校、自治会等で指導)
事務所 〒254-0901 平塚市纏340-3
電話 080-5175-4146

その会場にいる人が一斉に母校の校歌を歌い出したら、気持が良いだろうと思つていす。20年程前に「甲子園球場で野球を観て日帰りができる」と聞き試してみました。

普通車乗り放題の青春キップで甲子園まで行き、野球を観て、小田原駅停車の新幹線で帰り、その時に此処で秦高の校歌が歌えたら良いなと思

いました。10年程して、神奈川県で校歌祭を実施すると聴き飛び付くように参加し、その後趣旨を聞くと「全県立高校に呼び掛け、生徒も一緒に出演できるようにしたい」旨の話を書きました。2年目は出場できないと思つていましたら、同窓会組織が無いところが多く、20数校に落ち着いてしまいました。

秦高同窓会は初回からずっと生徒と一緒に出演し、歌つて来ました。年代の違う世代

と一緒に歌う事は、瞬時に「あの頃」に戻り歌つているのです。正に「青春」の高校祭です。今年は秦高同窓会が実行委員長になり、秦野市文化会館で開催されます。

是非あなたも参加され、一緒に「青春かながわ校歌祭」で楽しく歌いましょう。

秦高に思う

牛田洋史（高26回）

私が入学した頃、秦高は全国有数の陸上強豪校でした。実際、1年生の時、南関東大会で男子総合優勝をし、インター杯の徳島大会も優勝候補に名を連ねていました。

チームには何も貢献できませんでしたが中味の濃い、充実した3年間であった事間違いはありません。

当時、お世話になったお二人の先生を御紹介します。

先ず、桐生良司先生。県駅の2週間前、毎年、一人ひとりに新聞紙に丁寧包まれた卵14個を頂きました。

これを毎朝飲んで学校に来るように言われ、生卵の苦手な私は困りましたが、その時の先生の心遣いが忘れられません。もう一人は、武井英雄先生です。私の成長を大層期待して下さった先生でした。

「三重の四日市工業高校に瀬古利彦と言う選手がいて、滅法強いけど、牛田なら勝てる。」と、いつも真顔で励ましてくれました。石井隆土先輩（高25回）と一緒に練習してきた私は、その言葉を信じ、頑張った記憶があります。

3年間の競技生活の結果は散々でしたが、自分が一番輝いていたのが秦高時代の3年間でした。桐生先生も、武井先生もお亡くなりになりましたが、当時、お世話になった

方々に感謝申し上げ、会報への寄稿と致します。

忘れられない

山田浩之（高36回）

秦野高校に私が入学した昭和56年はスペースシャトルが初の軌道飛行に成功した年で、私達は文武両道の学習が始まった。2年生の時、数学の田

中洋一先生の行列や数列のわかりやすい説明は、忘れられない出来事である。私の理解が深まり、未曾有の好成績を戴いてから数学の考え方、捉え方等が得意になったと思う。

田中先生のお蔭で数学を面白く味わえた。その経験を生かしたいと考え昭和63年から数学の教員として仕事を始めて現在、指導主事をしているが、田中先生は私に将来の指針を与えて戴いた素晴らしい恩師として感謝している。

社会福祉法人 賜財 賜財 賜財 賜財 賜財 賜財 賜財 賜財
社会福祉法人 賜財 賜財 賜財 賜財 賜財 賜財 賜財 賜財

事務部長 土屋克巳（高28回）

同窓会だより

私たちは
広陵一九会生

與野主計(高2回)



広陵一九会。この会の名称の由来は、戦争真只中の昭和19年、旧制秦野中学校に入学

したからです。しかし入学して目にしたのは、勉強どころか戦局の悪化です。

連日襲来する敵機B29の轟音と共に京浜・平塚地区の夜空を真赤に焦がす大空襲。

焼け出されて疎開して来た転入生。農家や工場への勤務

動員。終戦(敗戦)。戦中戦後の食糧難。加えて学制改革。

軍國主義と俄民主主義の狭間で目まぐるしく変わる時代の

流れに翻弄されて旧制、新制を合わせて6年間も通学した

私達です。だがしかし、常に「艱難汝を玉にす」の名言を

心の糧にして、苦難に屈せず乗り越えて来た!

その甲斐あつてか、私達は見事、左記の3事業を成し得たのです。

① 31回も続いている総会と1泊の宴。

② 5回も刊行した文集。

③ 弔意資金の為の共済会。

思えばあれから70年。私達も遂に83歳を迎えた。そして今、胸裏に去来するのは、在りし日の木造の学舎と、尊き恩師の姿です。更なる更なる発展を祈っています。

生きて再会の
悦びを知る

川浪隆吉(高32回)

平成26年11月8日、グランドホテル神奈中秦野で秦野高

校第32期(高32回)の卒業生が約35年ぶりに140人近くの同期生と恩師の面々が一堂に介しました。

四半世紀を優に越える月日の重みは、「懐しい」と言う言葉だけでは括れない再会の深い感動を齎してくれましてくれました。あの頃と変わらぬ

者、すっかり変貌を遂げた者、元気の良い者、そうでない者、大病を患った者、何人も孫のいる者、140人いれば14

0通りの人生があった。残念ながら何人かの友人と恩師は既に鬼籍に入ってしまったけれど、この日ここに集まった者たちは、奇跡にも近い再会の僥倖を噛み締めていた筈である。

「生きて再会できて本当に良かった。どうも有難う。」50歳も半ばに近づけば、皆それぞれが、その人生の意味を知る。大袈裟ではなく、これがあの日の皆の実感であり、改めて広畑ヶ丘の秦野高校の卒業生である事に感謝をした一日であつた。

そして、同窓会の実現に向けて尽力して戴いた総会の同窓生と関係の方々に、この紙面を借りて深くお礼を申し上げます。

次回、55歳の同窓会でお会いしましょう。

(医) 柏木 歯科 医院

理事長 博士(歯学) 柏木 勝

診療所 小田原市本町 1-1-12

☎ 0120-24-2352

今年も秦野市文化会館で校歌を歌いましょう

校歌祭実行委員長 嶋崎 光

今年の青春かながわ校歌祭は、第10回の記念大会です。

この記念大会の幹事校として秦野高校広陵会がかながわ校歌振興会から推薦され広陵会として快諾致しました。

また、学校長をはじめPTAや学校関係者も皆一様に喜び、大会成功に向け協力を申し出て頂いております。

題目にもありますように、今年の校歌祭は、秦野市文化会館で10月17日(土)に行われます。開会セレモニーでは、秦野高校吹奏楽部の生徒とOB、OGによる演奏から始まり通例となっております幹事校は、最後の出演となります。

今年の演目は、校歌、第一応援歌、第二応援歌の3曲です。地元での開催でもあり、

学校長の強い御指導のもと、約100名の生徒も我々同窓生と共に舞台上に立ち元気よく合唱に参加してくれることになっていきます。

今年の校歌祭練習は9月5日(土)、19日(土)、10月3日(土)の3回で、いずれも午前10時〜12時まで、秦野高校視聴覚室で行う予定です。

なお、平成27年の学校行事が現時点(3月中旬)で確定しておりませんので、日時が変更する可能性がありますのでその際は同窓会ホームページでお知らせ致します。

第9回青春かながわ校歌祭は、平成26年10月12日(日)横須賀芸術劇場で行われました。

前日は台風の影響で大荒れ

の天気でしたが、台風一過の秋晴れとなったことは第9回幹事校でした横須賀大津高校並びに校歌祭関係者にとつても胸をなで下ろしました。

開会セレモニーでは元女子高として琴10連の演奏がありました。

当校からは、広陵会から29名、在校生22名、教職員4名、観客7名の計62名が参加しました。ご苦勞様でした。演目は今年と同じ3曲でした。



同期会への祝金

平成26年度贈呈同期会

中20回
高1回 宅見義平(23名参加)

高2回 與野主計(35名参加)
高6回 浅田忠男(23名参加)
高32回 川浪隆司(140名参加)

同期会を開催する場合、同窓会から祝金1万円を贈呈手続きは、左記の役員に実施計画書・報告書(A4判1枚)を請求し提出すること。

●伊勢原市桜台1ー36ー12 田中信一(事務局)

0463ー94ー4564

●平塚市明石町28ー9

メゾン湘南302

関 恒久(副会長)

090ー2930ー6961

●秦野市戸川800

桐山昌幸(支部長)

0463ー75ー0937

パソコン出張教授・修理・中古販売

パソコン塾 寺子屋

ご用命はお電話で

090-4120-0544 山口(高13回)

シリーズ 杉山長風(茂夫)先生の記念講演②

同窓会資料室から

創立25周年の記念事業として生徒集会で、大先輩である歌人前田夕暮の歌碑建設が決議されたこと、当時の秦野町町長中村氏からも町のため協力を惜しまぬとの言葉をいただいた。(前回まで)

当時(昭和25年ごろ)、夕暮先生は非常な大病であること承っていました。同窓会副会長でおられた宮本信義先生と共に、特別暇を頂いて夕暮先生宅を訪問しました。病氣見舞いで行ったわけです。

しかし、先生にお会いできませんでした。「面会謝絶」であります。病名は結核、更に糖尿病や白内障も患っておられ、7月頃から発熱臥床の状態でした。

すでに、そのことを承知をして、歌碑建設の事での訪問

は如何かと、不安に思っていたのですが、観光協会長さんから「建てましょう」の連絡もあり、宮本先生と相談の上、思い切つて訪問を決めたわけでありました。

その時の訪問ではお会いすることができませんでしたが、いそいで後日、荻窪の夕暮先生宛、創立25周年記念事業の一つとして、前田夕暮先生の歌碑を弘法山上に建設する事についてお願い、お伺いの手紙を送りました。

3・4日して3月7日の午後2時との指定をされた返事をいただき、その通りに宮本先生と参りました。ところが「面会謝絶」の紙が玄関のガラス戸にかかっておりました。さて、どうしたらと、戸惑っていたら、私どもの声が聞こ

えたのでしようか、時刻も、時刻、指定の時間なので、奥様が出ていらつしやつて「あなたの方のお出でを待っています。さあ、さあ」。三月に入つてからは意識朦朧の日が多いんです。何をいつているのかわからないのです。けれどあなたの方お二人が見えるというので、今朝から楽しみにしているらしく、意識がはつきりしています。妙なことがあるものですね。」と話されながら奥の間に通されました。

何と、明治、大正、昭和の大歌人が深々と布団に寝ておられました。しかも大根、秦野の生まれの人であり、その上秦野高校の前身の時代の生徒であつたということですよ。

私は教科書に出ている歌を十五首ばかり用意して持ってゆきました。この中から選んでは如何か、という私なりの考えがあつたからであります。

煙草の歌もあります。雲雀の歌もあります。弘法山の歌もあります。富士の歌もあります。私はセンチメンタルな男ですから、「この歌はどうでしょうか」と

ふる里は冷たき土の匂いしてこほろぎの鳴く薄月夜かなと申しあげましたら、「これは淋しい歌であるね。歌はいずれ私が考えますから。」といわれてから、四方山の話を書かしく思い出されながら話されるのです。

夕暮先生はね、茂吉、白秋、佐々木信綱と全部呼び捨てであります。僅か2年間の先生であつた尾上柴舟に対しては、僅か2年間ですよ、我が師柴舟先生は、と敬称で、敬語をもつて話されるのであります。私は教師として教えられたような気がしました。我が師柴舟先生はと、僅か2年間の内弟子ですよ。

夕暮先生は、柴舟主宰の「車前草社」から離れて独立し、かの与謝野鉄幹、晶子の「明星」に対抗すべく、「白日社」を創立したのであります。師の柴舟にして見れば「車前草社」内に於いての大切な弟子、社内内、歯車でもある弟子が去りゆくのである。続いて牧水も「車前草社」から独立するという。師の柴舟先生が偉かつたと思ひます。

怒らなかつた。たとえ身内から力が消えたように淋しかったと察せられるが、夕暮、牧水の愛弟子は、師の我を補い、短歌世界に大いなる業績を打ち立てる事を期待されたのであります。

師の柴舟にしても、夕暮先生の人柄のよさはいうまでもなく、夕暮の歌風こそ時代を背負うものと、快く応援されていたと、私は思つております。(次号へ続く)

怒らなかつた。たとえ身内から力が消えたように淋しかったと察せられるが、夕暮、牧水の愛弟子は、師の我を補い、短歌世界に大いなる業績を打ち立てる事を期待されたのであります。

怒らなかつた。たとえ身内から力が消えたように淋しかったと察せられるが、夕暮、牧水の愛弟子は、師の我を補い、短歌世界に大いなる業績を打ち立てる事を期待されたのであります。

(次号へ続く)

【投稿】

前田夕暮歌碑

須山和成(高3回)

弘法山の夕暮歌碑は、杉山茂夫先生の昭和25年から26年にかけてのご尽力によって、秦高と当時の秦野町観光協会との共同の形で建てられ、26年7月に除幕された。残念ながら病中であつた夕暮は、碑の完成をみず4月に亡くなつた。建碑の経緯は文書等に詳しく記録されている。

「詩歌」第31巻第4号、昭和26年5月「短歌研究」第8巻第5号(昭和26年6月)右の2冊は私が秦高図書室に寄贈したので残っているかもしれない。秦高創立50周年記念誌(1976年)、秦高創立60周年記念の杉山先生の特別講演に加筆編集された「前田夕暮の歌碑 杉山長風文集(平成14年)この文集の紹介が広陵

43号で始まっている。

時が経つて、建碑50周年前に同窓会故小泉会長のもとで記念事業が企画され、歌碑の経緯を記した解説板を造ることになり、高4回生で母校の教員を務めた土屋毅さんを中心に解説文をつくり、大きいステンレス板に彫り込み、歌碑の傍に設置した。

解説板除幕の日、平成12年3月30日出席された杉山先生はたいへん喜んでおられた。露木先生は「高齢にもかかわらず、ご自身で車を運転されて山上まで来ていただいた。参照 広陵29号(2000年)

神奈川新聞4月2日付けこの時から土屋さんは歌碑と解説板のメンテナンスを気遣つて来たが、個人的に行動することは難しい。私は同窓会と学校にお願いしてメンテナンスの件を秦高90周年記念

事業の候補の一つとして採り上げてもらえればと思つて提案します。

秦野市立図書館では、当初夕暮の資料が収集されつづつた。図書館が改築された後は「前田夕暮記念室」が設置された。同館が平成11年に発行した「夕暮歌碑めぐり」村岡嘉子著は、市内の歌碑のみならず全国に散在する夕暮歌碑を訪れて紹介している。

編集部より

創立60周年記念講演での長風先生のお話を順次、広陵に掲載しています。あのとき、体育館で一緒に聴いていた生徒達は、いま、それぞれの社会、組織の中で活躍されている年齢になっています。

あの頃のなつかしい思いを感じている方も多々おありだろうと思います。

さて、前回の内容の中で、当時の生徒会の須山氏から、お便りをいただきました。氏は現在大阪に在住しておられます。夕暮の碑についての話を執筆して送つて下さつたので、今回、長風先生の講演内容に続けて掲載します。

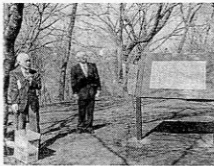
編集部として、感謝申し上げますとともに、須山氏も含め先輩方の益々のご壮健をお祈り申し上げます。

(*P7から)

た。その夜、採点しましたが案の定、この問題だけは数学の得意な生徒もほぼ白紙です。ところがネイさんの答えはたどたどしい日本語と長い計算式が続いていて、最後に正解が書いてありました。いかにも、自分の頭で考え抜いたという感じでした。

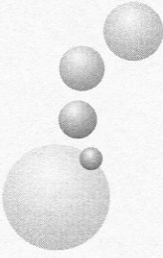
日本の生徒は、同じ様な問題は、難しくても解けるのですが、新しい問題には弱いのです。教えてきた自分にも責任があるので深く反省させられました。

私は長く秦高に勤務しましたので思い出が沢山あります。今回は特に印象深かった2つのことを書きました。



県立秦野高の同窓会
地元の人々知って
前田夕暮の解説板設置

前田夕暮の解説板設置の模様を撮影した。左から須山和成(高3回)、土屋毅(高4回)、村岡嘉子(高3回)の3名が解説板の前で記念撮影している。解説板には、前田夕暮の経緯や、秦高の歴史が記されている。背景には、弘法山の夕暮の歌碑が見える。



平成26年度 部活動の記録 (県大会以上)

部活動名	大会名	結果	部活動名	大会名	結果							
陸上競技部	県高校総体	女子1500m 4位	バレーボール部	県新人大会	男子 ベスト32							
		女子3000m 4位			女子 ベスト16							
	関東高校総体	女子1500m 11位		バレーボール部	関東大会地区予選	男子 ベスト8						
		女子3000m 5位				女子 ベスト12						
	県選手権	男子少年B3000m 7位			バレーボール部	関東大会県予選	男子 ベスト16					
		女子少年B1500m 9位					女子出場					
	全国高校総体	女子3000m 出場				バレーボール部	高校総体	男子 ベスト16				
	県高校駅伝	男子 9位					バレーボール部	県選手権大会	男子出場			
	関東高校駅伝	女子 4位						バレーボール部	新人大会地区予選	女子 ベスト32		
		女子 22位								男子 ベスト8		
東日本女子駅伝	女子 準優勝	バレーボール部	新人大会地区予選						女子 ベスト8			
関東大会県予選	二次予選 2回戦								男子 ベスト32			
高校総体県予選	一次予選 2回戦		バレーボール部	新人大会県大会					男子 ベスト32			
高校選手権県予選	一次予選決勝								女子出場			
U18K2リーグ	3部ブロック 優勝			バレーボール部	県新人大会				女子団体ダブルスシングルス出場			
春季県大会	1回戦								男子団体 ベスト16			
野球部	全国高校野球選手権大会県予選				2回戦	卓球部			関東大会県予選	男子ダブルス ベスト16		
	秋季県大会				3回戦 (ベスト32)		男子ダブルス ベスト32					
	関東大会県予選				男子1回戦		卓球部	高校総体県予選	男子団体 ベスト16			
高校総体県予選	女子1回戦				卓球部				県大会新人戦	男子ダブルス ベスト32		
	女子2回戦	男子シングルス ベスト32										
北相地区夏期大会	男子決勝トーナメント1回戦	卓球部						全国総体県予選	女子個人 7位			
	女子予選リーグ敗退		県民大会兼国体予選会						男子個人 16位			
県新人大会	男子1回戦		卓球部					関東大会県予選	個人2回戦敗退 2名			
	女子 ベスト16			卓球部					関東大会県予選	1回戦敗退 1名		
県選手権大会	男子1回戦							卓球部		関東大会県予選	団体1回戦敗退	
	女子2回戦					卓球部			全国大会県予選		個人60kg級 2回戦敗退 2名	
関東大会県予選	男子団体 第5位									柔道部	全国大会県予選	個人100kg級 1回戦敗退
	男子個人 ベスト16						全国大会県予選		団体予選リーグ敗退			
	女子団体 第5位				全国大会県予選				国体県予選		個人副将の部 2回戦敗退	
	女子個人 ベスト16						全国大会県予選		県新人戦		団体3人制予選リーグ敗退	
	女子個人 ベスト32	全国大会県予選			選手権大会				個人1回戦敗退 2名			
	女子個人 ベスト32				全国大会県予選		選手権大会		2回戦敗退 1名			
関東大会	男子個人 2回戦	柔道部	選手権大会				団体1回戦敗退					
全国総体県予選	女子個人 2回戦		柔道部	関東大会県予選	男子団体4回戦ベスト16							
	男子団体 ベスト16				柔道部		全国大会県予選	男子個人戦 5回戦				
男子個人 準優勝	柔道部			全国大会県予選		女子団体戦4回戦ベスト16						
男子 ベスト16						柔道部	県青少年大会	女子個人戦 5回戦				
女子団体 第5位				柔道部				県青少年大会	高校女子の部 3位			
女子個人 ベスト32							柔道部		県新人戦	女子団体戦4回戦ベスト16		
男子2回戦								柔道部		県新人戦	5位、関東大会出場	
県選手権大会									男子シングルス優勝		山岳部	県新人登山大会
									男子ダブルスベスト8	山岳部		
女子ダブルス4回戦		山岳部							USA Regional(全国大会 Competition2015)			Novice部門 6位
国民体育大会県予選			男子個人第3位・ベスト8									山岳部
県新人大会			男子団体 ベスト16		山岳部				かるた部			
	男子個人 ベスト16		山岳部									
女子団体 第4位	山岳部					吹奏楽部			フルート四重奏銅賞			
女子個人 ベスト32				山岳部					合唱部			
男子団体 ベスト16						山岳部	合唱部					
関東大会県予選								男子個人シングルス本戦出場	山岳部			
							女子個人シングルスベスト64	山岳部			茶道部	
男子団体 ベスト16							山岳部			美術部		
県新人大会		女子個人シングルスベスト64									山岳部	
		女子ダブルスベスト32								山岳部		軽音楽コンテスト県大会
男子 第5位		山岳部			サウンド研究部							
			女子 第6位									山岳部
女子 ベスト12	山岳部		サウンド研究部		総合文化祭軽音楽コンクール							
女子 ベスト16				山岳部								

※上記部活動以外でも、水泳部、ストリートダンス部、演劇部などの部活動が様々な活躍をしています。

創立九十周年記念
事業醸金者名簿

平成27年3月20日現在
醸金者数 149名

醸金額 982,000円

中1中野和夫	中21富田敏郎	高9片野勉	高9府川道明	高9石田祥二	高17片野弘行	高24渡辺隆	高39中川明枝	高66菅原頌太
中5戸倉豊三	高1長谷川達朗	高9片野勝	高9柏木勝	高17小林好男	高17石田好男	高25渡辺英明	高43柏原雅典	高9相原宏通
中7浜田勝彌	高1宅見義平	高10大塚忠雄	高17府川和也	高26大澤勝寿	高26鳥海敏行	高49能條将吉	高47森田基樹	中14安島融
中11武井寛	高2若林博	高10神田輝美	高17大木和男	高17吉田信男	高26小林善信	高50山田圭二	高49能條将吉	高17石井一男
中12武田孝	高3宮永浩年	高11北村紀夫	高17吉田信男	高17能條剛	高26鍛代高治	高51園田正雄	高49能條将吉	高18佐野友保
中13大庭利夫	高3大森弘	高11久保寺富男	高17能條剛	高17青木桂子	高26川口弘一	高51加藤貴代	高51園田正雄	高19山口幸治
中13加藤好男	高4土屋毅	高11松本栄次	高17青木桂子	高17榎本芳男	高28片山達哉	高51山本慎	高51加藤貴代	高19近藤則雄
中14馬場功	高4山中秀海	高11露木宏	高18榎本芳男	高18土屋充男	高28村上典義	高53高木志保	高53高木志保	高19山口幸治
中14安島融	高4田中米昭	高11杉山定雄	高18土屋充男	高18土屋充男	高28村上典義	高53高木志保	高53高木志保	高19山口幸治
中15高橋敏	高4原島秀寿	高12多田孝文	高18相原栄次	高18相原栄次	高28星武志	高57大沢利彦	高57大沢利彦	高18佐野友保
中16露木緑郎	高4柳川幸市	高13武蔵郁夫	高18佐野友保	高18佐野友保	高29山口修	高63鉢伸諭	高63鉢伸諭	高18佐野友保
中17柏木昭二	高5石井淳一	高13横山浩久	高19大庭美好	高19大庭美好	高29鳥海晃	高64露木寛子	高64露木寛子	高19大庭美好
中17松本悦雄	高6橘川剛一	高13深田功	高19山口幸治	高19山口幸治	高31吉谷日出男	高65荒木ひかる	高65荒木ひかる	高19山口幸治
中19小早川豊	高6鳥澤芳宏	高13高橋芳照	高19近藤則雄	高19近藤則雄	高31渡辺貴弘	高65二見真之介	高65二見真之介	高19近藤則雄
中19鱈川栄蔵	高6酢谷雅介	高14越水清	高19関恒久	高19関恒久	高31高木真一	高65後藤純輝	高65後藤純輝	高19関恒久
中19須山政美	高6片倉昭三	高14山口久司	高20三嶽賢一	高20三嶽賢一	高31鈴木清代美	高65宇田川ねね	高65宇田川ねね	高20三嶽賢一
中20原徹	高6内藤正徳	高14熊沢巨雄	高20岩崎隆	高20岩崎隆	高32加唐大成	高65菅谷奈央	高65菅谷奈央	高20岩崎隆
中20高山智博	高6上田喜代子	高15赤坂勝巳	高20宮本知信	高20宮本知信	高33高木恵	高65辻濱輝	高65辻濱輝	高20宮本知信
中20森田和夫	高6内藤優	高16大木伸男	高20北村卓	高20北村卓	高33会田智子	高65竹内真麻	高65竹内真麻	高20北村卓
中20岡本耕一	高7岡本富美子	高16瀧田信一	高22鈴木雅人	高22鈴木雅人	高33大石慶之	高66須田穂菜美	高66須田穂菜美	高22鈴木雅人

高66菅原頌太
高66仲西あゆみ
【旧職員】

高17吉田信男
高18佐野友保
高19関恒久

吉田耕
青野輝雄
野島正
岩田信一
水越信子
池田千恵子
碓井ヤス子

會計報告

収入	1,806,139円
支出	38,560円
残金(繰越金)	1,767,579円

平成26年度全国大会支援金収支決算報告書

収入の部

摘要	収入金額(円)	備考
繰越金	1,773,723	前年度よりの繰越金
利息	416	預金利子(205円、211円)
振込金	32,000	6名
合計	1,806,139	

支出の部

項目	支出金額(円)	備考
支援金	30,000	三県省道スポーツ交流事業女子バスケット部 富井千秋：中国遼寧省へ派遣
印刷代	2,100	平成25年度振込者礼状印刷代
通信運搬費	5,760	切手代
手数料	700	残高証明書発行代、振込手数料
合計	38,560	

ご協力、誠にありがとうございました。

- 氏名の誤り、落とし等があればホームページアドレスか会報委員会までご連絡ください。
- すでに醸金された方にも振替用紙が同封してあります。

寸描 母校2014年度 —平成26年度の進路状況と 今後の取り組み—

キャリア教育支援グループ 柏木真人

今春の入試の受験環境と志願動向のまとめとしては、2004年度以降は志願者数が減少しているにも関わらず延べ志願者数は増加傾向にありこれは各大学の統一入試、併願割引等の導入による増加の影響が大きいとことです。また2014年度は18歳人口が減少したものの新課程移行

前(数・理のみ新課程)の完全志向の高まりを背景に志願者数は、101・9%の増加。「入試方式別」で見ると、一般入試101・1%の微増に對し、センター利用入試が103・5%と一般入試よりも増加しました。

次にそれらの取り巻く環境のもと本校の平成26年度卒業生353名の進路状況を報告します。

4年制大学294名(内、国公立26名) 短期大学8名、専門学校8名、就職1名、進学準備42名となっています。また、今回の特徴としては次の画期的な2点があげられると思います。

①国公立延べ合格者数29名(昨年、一昨年と15名)例年の倍増。

②GMARCH(注)の延べ合格者数209名(昨年116名、一昨年129名)

例年より90名ほど大幅増加。更に、指定校推薦による進学者数は39名(前年比18名減)、公募制推薦による進学者数も9名(前年比5名減)とここ数年で一番少ない人数となりました。とにかく一般入試で妥協せず、「第一志望校目指して果敢に挑戦せよ」という指導のあらわれだと確信します。

最後に、このような成果を挙げることができた背景として、全職員による組織的な取り組みは「チーム秦野」としての意識を浸透化し情報の共有化を図る。そのためのツールとして昨年度作成の「指導マニユアル」の活用をより活発化し生徒

2014年度(平成26年度)卒業生の大学・短大進路状況

	合格者	入学者	入学者内訳			
			一般入試	指定校推薦	公募制推薦	AO自己推薦
国公立大学	29	26	23	2	1	0
私立大学	824	268	216	35	6	11
短期大学	12	8	3	2	2	1
専門学校	8	8	4	0	4	0
就職	1	—	—	—	—	—

によりよい情報等を提供できるスタイルができてきたからだと思います。
(注) GMARCHとは、習院・明治・青山学院・立教・中央・法政のこと。

はなさよ
花小代

伊勢原市桜台1-23-38 TEL(0463)96-1187

2014年度 主な大学・短大合格者延べ数

大学名		現	卒	大学名		現	卒	大学名		現	卒
国公立大学				杏林大	2			東京薬科大	3		
				慶應義塾大	2			東京理科大	6	3	
秋田大	1			工学院大	4	2		東洋英和学院大	4	1	
群馬大	1			國学院大	7			東洋大	24	4	
埼玉大	1			国際医療福祉大	5			獨協大	1		
千葉大	2			国際基督教大	1			日本女子大	2	1	
電気通信大	2	1		国士舘大	9			日本体育大	6		
横浜国立大	4			駒澤大	3	3		日本大	42	7	
静岡岡大	1			相模女子大	5			フェリス女学院大	3		
信州大	1			芝浦工業大	2	2		法政大	61	6	
徳島大	1			上智大	12			明治学院大	28		
首都大学東京	6	1		昭和女子大	4	1		明治大	40	6	
横浜市立大	5			昭和薬科大	2			明星大	3	4	
神奈川県立保健福祉大	2	1		成蹊大	4	3		横浜薬科大	4		
私立大学				成城大	7	1		立教大	11	2	
				専修大	38	1		早稲田大	14	2	
青山学院大	44	1		玉川大	16			私立短大			
桜美林大	5			中央大	47	4		鎌倉女子短大	1		
大妻女子大	5			帝京大	17	1		湘北短大	1		
学習院大	6			帝京平成大	7			東海大学医療技術短大	2		
神奈川工科大	13	1		東海大	28	3		川崎市立看護短大	1		
神奈川大	59	2		東京家政学院大	8			東京農大短大	2		
鎌倉女子大	3			東京都大	50	3					
関東学院大	16	2		東京電機大	7	1					
北里大	4	1		東京農業大	18	2					

くるまのタイヤ交換・パンク本格内面修理

(有) 細谷タイヤ商会

店長 細谷 光治 (高32回)

伊勢原市桜台1-17-19
TEL (0463) 95-0495

秦野高等学校創立90周年記念

平成28年(2016)に秦野高等学校は創立90周年(草創130周年)を迎えます。式典は平成28年10月29日(土)に秦野市文化会館で行われる予定です。

学校、PTA、同窓会の三者で準備委員会が開かれ、準備が進んでいます。今後、秋には実行委員会が結成され詳細が決まります。学校行事なども90周年とタイアップし行われる予定です。

～醸金にご協力を!～ 90周年記念事業醸金

- 一口 2,000円(一口以上で、お願いできれば幸いです。)
- 同封の支払取扱票をご使用ください。
- 来年が創立90周年です。

広陵人材バンク 発足

昨年、卒業生の名前や職業等を登録し、在校生のキャリア教育に生かす「広陵人材バンク」が発足しました。

登録者には、秦野高校が実施する職業人講話や職業アンケート、インターンシップ等の際に連絡を取り、協力を求めています。詳細は秦野高校ホームページをご覧ください。

叙 勲

おめでとーございます。
(敬称略)

瑞宝双光章

内藤 正徳(高6回)

(元公立中学校長)

青木 薫(高8回)

(元公立中学校長)

春の異動

次の先生方が転退職されました。長い間、ありがとうございました。(敬称略)

〔退職〕

石川 雅士 田邊 高

〔転任〕

長谷川 正(白山)

宇田川 信(県立総合教育センター)

假野 慎一(西湘)

村山 温美(湘南養護)

杉田 誠(伊勢原)

中川 敏晴(津久井)

波呂 房江(弥栄)

高田 万友美(小田原保健福祉事務所)

物故者

慎んでお悔やみ申し上げます。

〔旧職員〕(敬称略)

高橋 秀平(昭19・20) 教員

〔会員〕(敬称略)

中9石原公義 中18川口 猛

中9綾部義司 中18野地 豊

中10井出一良 中19小早川豊

中16渋谷 寧 中20浅野俊明

中17樋口豊彦 中21水野謙二

中17山崎則久 高2榎本圭治

中18伊沢 章 高3瀬戸宗司郎

高3花輪宏幸 高12川口昌一
併2杉戸正義 高13横溝和夫
高4田代 稔 高17上野耕平
高4田中 栄 高19桐山 猛
高6萩原浩通 高27山口 基
高9二宮 勝 高38水田美奈子
高12真壁英明

編集後記

編集委員も広陵27号から現在まで継続している委員は2名(小泉・青木)となった。「青春かながわ校歌祭」秦高はどんな新しさを盛るのだろうか。いずれにしても「故きを温ねて新しきを知る」です。(青木)

秦野高等学校同窓会 報 委 員 会

〒257-0004 秦野市下大槻一三番地 県立秦野高等学校内

ホームページアドレス 振替口座 0012008122689
<http://www.koryokai.nto/>

発行責任者

畑野公保(高7) 青木利之(高4)
小林 充(高5) 山口雅弘(高14)
小泉広澄(高17) 能條 剛(高17)
北村 卓(高20) 山口知英(高33)